

# Mizushima



# Industrial Complex

近代が凝縮したまち 水島

# Cruise



## 水島コンビナートクルーズ



みずしま  
滞在型環境学習  
コンソーシアム

事務局

〒712-8033 岡山県倉敷市水島東栄町11-12

公益財団法人水島地域環境再生財団（みずしま財団）

TEL086-440-0121 FAX 086-446-4620

日時 2024年3月23日（土） 16：00-17：45

集合場所 水島臨海鉄道水島駅1階 券売機前

料金 1名 7,700円（3,000円分の焼肉チケットを含む 有効期限2024年3月末まで）

※ 車でお越しになる方は、水島愛あいサロン（岡山県倉敷市水島東千鳥町1-50）の駐車場をご利用ください

定員 15名 先着順

主催：水島通船（株） 協力・事務局：みずしま滞在型環境学習コンソーシアム

<https://sdgs.mizushima-f.or.jp/>

水島には「近代」が凝縮しています。明治・大正期の高梁川改修、戦争中の軍需工場進出、そして戦後の地域開発によってつくられたまちなのです。そのため空襲や公害も経験してきました。

「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」は、倉敷市、倉敷商工会議所、岡山大学、地元企業、まちづくり団体が集まって、水島を平和・公害・環境学習のフィールドにするための円卓組織です。

今回は、岡山県立倉敷古城池高校の探求学習とコラボして、高校生が案内するクルーズを企画しました。地域おこし協力隊による「焼肉マップ」（仮題）の完成にあわせて、周辺の焼肉店で使えるチケットもセットになっています。



水島と焼肉



水島になぜ焼肉店が多いのでしょうか？ 戦争中に軍需工場（三菱重工）が水島に進出してきた際、工場建設などの労働力として朝鮮半島の人たちが集められました。戦後は朝鮮学校ができるなど、コミュニティが形成されていきます。こうした背景から焼肉店が多いといわれています。



みなさんが乗られるのは、通船というコンビナートの中の「海上タクシー」です。水島港は日本一の入船数を誇る国際港で、大きな船が入港します。その乗組員が上陸するときに、通船のような小型の船に乗り換えるのです。ぜひ体験してみてください。

申し込みはこちら  
086-440-0121

